

稿 寄

# 新しいコミュニティを創ろう

「おだわらを拓く力」 加藤憲一

## 近隣社会こそ大切

子どもが一人前に育つ、家族が安心して暮らせる、お年寄りが大切にされる、事故や災害のときに助け合

う。豊かで安全な暮らしの基礎には、やはり近隣社会における人の結び付きが欠かせません。

しかし今は、自治会や子ども会など従来の地縁的な

活動が弱まり、隣近所の人間関係はいよいよ薄くなっています。「西湘を考える県民の集い」の実行委員長を数年間務める中で、これからのコミュニティの在り方を考えてきました。どこにでも当り前にあつた故に意識もされず、経済成長やライフス

## 地域市民が主体

私は、教育・福祉・防災防犯・街づくりなどの大きな部分を、地域コミュニティが主体的に担えるようにすべきだと考えます。ごく身近な地域の持つ課題を、我が事として考え、自分たちの手足を動かして解決していく。そういう中で、お互いを信頼し、守りあう関係が育まれるのです。子育て、清掃活動、手作りマーケット、商店街再生、消防活動など、共通の利益や目的をもつ近隣の人たちが、既に自発的に様々な活



かとうけんいち：1964年小田原生まれ、39歳。小田原高校、京都大学法学部卒。経営戦略コンサルティング会社、民間教育団体事務局長、農・林・漁業、あしがら農の会代表、ほっとファイブダウン理事、小田原市政総研市民研究員などを経て、現在オービックビル事務局長。妻と子ども二人の4人家族。趣味は山登り。

### おだわらを拓く力

（加藤けんいち後援会）  
代表／飯田 和  
小田原市栄町2-9-46  
オービックビル2F  
TEL&FAX 0465-22-6695  
http://www.lop-nur.com/katoken-power/  
katoken-power@lop-nur.com  
HPに日記掲載中  
スタッフ募集中！